

日本
共産党

八幡市議団ニュース

八幡市議団ホーム
ページQRコード

2020年6月14日 No.702

日本共産党八幡市議会議員団 (983) 2005

◇メール jcp-ywta@am.wakwak.com ◇ホームページ⇒[JCP八幡市議団](#)で検索



連絡先

山本邦夫 (982) 8844 巖 博 (982) 9663
亀田優子 (982) 1277 中村正公 (983) 8312
澤村純子 (983) 6275

6月
八幡市
議会

日本共産党が代表質問・関連質問

核兵器廃絶、公共交通の充実求める 新型コロナ対策で少人数学級、学校・福祉施設での対応も

6月9日の本会議で、日本共産党市議会議員団が代表質問、関連質問をおこないました（代表質問：山本市議、関連質問：巖、中村市議）。

代表質問では、核兵器禁止条約を批准した国が37カ国になったことを紹介し、市として国にたいし核兵器禁止条約に参加するよう要請すべきではないかと質問しました。市長は「国において対応するものであり要請する考えはない」と従来と同様の答弁に終始しました。

公共交通の充実について、欽明台地域と市役所方面を結ぶ直通バスの新設について市民の声を聞くべきだと要求。市は、8月上旬の地域公共交通会議で各方面から意見を伺いたいと答弁しました。

学校における新型コロナウイルス感染対策として少人数学級の実施、非接触型体温計などの配備を求めました。市教委は、国と府に対して、教職員定数の改善を要望していくと答えました。また、非接触型体温

各校に非接触型体温計を配置

計は小学校に1校4台から5台、中学校には1校5台を配置しています。子どもたちが発熱した場合の療養スペースの確保については、各校で保健室とは別に相談室などを確保し、エアーマット、ロール畳を配置していると答弁。

介護、障害者福祉など入所施設での大規模感染を防ぐ手立てを質問したところ、府が設置した「施設内感染専門サポートチーム」が施設に出向き、ゾーニングやスタッフ体制などの感染防止対策を指導し、施設内感染が収束するまで継続支援をおこなうと答弁しました。

上下水道料金の負担軽減求める

八幡市の補正予算案には水道料金の負担軽減策がありません。国の臨時交付金のメニューには水道料金の減免にも活用できることを示し、負担軽減を要求。また、府にたいしても軽減を働きかけるよう求めました。

沖縄県議選

日本共産党7議席を獲得 過去最高

オール沖縄
元二一知事与党

過半数 維持

米軍・辺野古新基地建設をめぐる争われた沖縄県議選（定数48）は7日投開票され、日本共産党は7人全員が当選し、過去最高の議席を獲得しました。元二一知事を支える「オール沖縄」は25議席で過半数を維持しました。

辺野古の埋め立て・基地建設に対する県民の怒りが鮮明になりました。

米新基地建設に痛打